

中村 博美
NAKAMURA HIROMI
●市内観光地P R
市民の方に自分たちのまちのいいところを知ってもらう必要がある。市内観光地をめぐるバスツアーを企画してもらいたい。



P. 3

岡野 一男
OKANO KAZUO
●大生郷工業団地周辺の道路整備
北側出入口が未整備のため住宅地内を大型車が通行する危険な道路。早急な整備を!!



P. 3

大澤 清
OSAWA KIYOSHI
●市役所サービス拡大
日曜開庁ではできない手続きがある。平日の夜、週1日だけでも市役所が開いていたら、大変便利ではないだろうか。



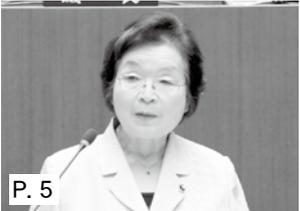
P. 4

寺田 洋
TERADA HIROSHI
●施設の利活用方策
市民の皆さまの斬新なアイデアを募るためにも、現地施設を見学し、現場で議論を行ってはどうか。



P. 4

石川 栄子
ISHIKAWA EIKO
●介護・医療の連携
老人ホームがいっぱい在宅で待機している方々。在宅介護には往診など医療との連携が必要である。



P. 5

倉持 守
KURAMOCHI MAMORU
●西幹線道路
新滝下橋の建設が計画されたようだが、鹿小路から新滝下橋までの区間の西幹線工事計画はどうなっているか。



P. 5

堀越 道男
HORIKOSHI MICHIO
●都市計画税の見直し
都市計画税を払っていても、一向によくないという不満が強まっている。都市計画税には根本的な矛盾がある。



P. 6

金子 晃久
KANEKO TERUHISA
●クライシスマネジメント
防災行政無線の適切な運用が求められる。市民に必要な情報の提供を!!無線が開かない場合の対応策も必要だ。



P. 6

中島 亨一
NAKAJIMA RYOICHI
●議会権能の強化
議員立法が非常に少ない現状。議員が条例をつくるため、議会事務局に法制担当職員の配置を要望する。



P. 7

中村 安雄
NAKAMURA YASUO
●西幹線道路と新滝下橋
渋滞解消のためにも西幹線の延長と新滝下橋の建設が必要。県へ掛け合う運動を進めていかなければならない。



P. 7

茂田 信三
SHIGETA SHINZO
●議会棟の喫煙室
今でこそ当たり前になった公共施設における全面禁煙。受動喫煙の被害の責任は誰が負うのか?



P. 8

新田 宏安
NITTA HIROYASU
●防犯灯LED化
LED化によって自治区が負担する電気代はどれくらい軽減されるのか?また、その実施計画はどうなっているか?



P. 8

水野 昇
MIZUNO NOBORU
●常総インターチェンジ周辺整備事業
読み切れないこの事業。いい構想だが、ハードルは高い。手順を踏んでやってもらいたい。



P. 9

遠藤 正信
ENDO MASANOBU
●人口減少と子育て支援
若い世代に常総市に定住してもらえよう環境づくり、そして継続した切れ目のない子育て支援が必要だ。



P. 9

小林 剛
KOBAYASHI TAKESHI
●あすなろの里の位置づけ
あすなろの里が一番使っているのは子どもたち。あすなろの里を自然休養村施設から教育施設として位置づけてもらいたい。



P.10

遠藤 章江
ENDO FUMIE
●職員の再々任用
定年後も残って働ける再任用制度。再任用後、さらに再々任用を受けるチャンスは全員にあるんですか!?



P.10

堀越 輝子
HORIKOSHI TERUKO
●アグリサイエンスバレー構想と今後の農業政策
若い世代の定住、新規就農、そして農業従事者の高齢化対策も必要だ。



P.11

関 優嗣
SEKI MASASHI
●水海道有料道路の今後
通行を無料にすれば、渋滞解消、企業誘致、通学路の安全確保など、様々な波及効果が見込めるのではないかと。



P.11